

保証書とアフターサービス

SAMSUNG

1. 保証書(別に添付してあります。)

必ず「販売店名・保証期間」をご確認のうえ、購入店からお受取りいただき、よくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間 - お求めの日から1年間

ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特種使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」となります。

3. 保証期間中、修理を依頼されるとき

この取扱説明書の「故障かな?と思ったときに」の項をよくお読みのうえ、再度点検をしていただき、なお直らないときには購入店に保証書を添えて修理を依頼してください。保証書の記載内容により購入店が修理いたします。

4. 保証期間経過後、修理を依頼されるとき

販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。

5. 補修用性能部品の最低保有期間

このビデオの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打切後最低8年間保有しております。

6. 保証期間中の修理などアフターサービスについて不明な点はお買いあげの店又は、

日本サムスン株式会社
お客様ご相談ダイヤル 0120-327-527

に、お問合せ下さい。

ご連絡いただきたい内容

ご住所、ご氏名、電話番号
製品名、品番、ご購入日
故障または異常の内容

長期間ご使用中のテレビ・ビデオは、点検を!!

愛情点検



- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、色がきれいに出不い。
- 画面が途中で消えたり、一部が欠けて映る。
- その他の異常や故障がある。

● ご使用中止 ●

電源を切り、プラグをはずして
必ずサービスセンターにご相談ください。

SAMSUNGの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。お買い上げの販売店、あるいは下記の当社サービスセンターにご相談ください。

お客様ご相談ダイヤル

☎0120-327-527 受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00

関東：(03) 3683-0364(代) 東京サービスセンター
関西：(06) 6641-0360(代) 大阪サービスセンター
九州：(092) 612-3612(代) 福岡サービスセンター

日本サムスン株式会社

関東 〒103-8488 東京都中央区日本橋浜町2-31-1
浜町センタービル16F
TEL (03) 5641-9860 (代)

東京サービスセンター
〒136-0072 東京都江東区大島2-32-8
TEL (03) 3683-0364

関西 〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋4-5-20
ホリノビル2F
TEL (06) 6641-0767 (代)

大阪サービスセンター
〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋4-5-20
ホリノビル1、2F
TEL (06) 6641-0360 (代)

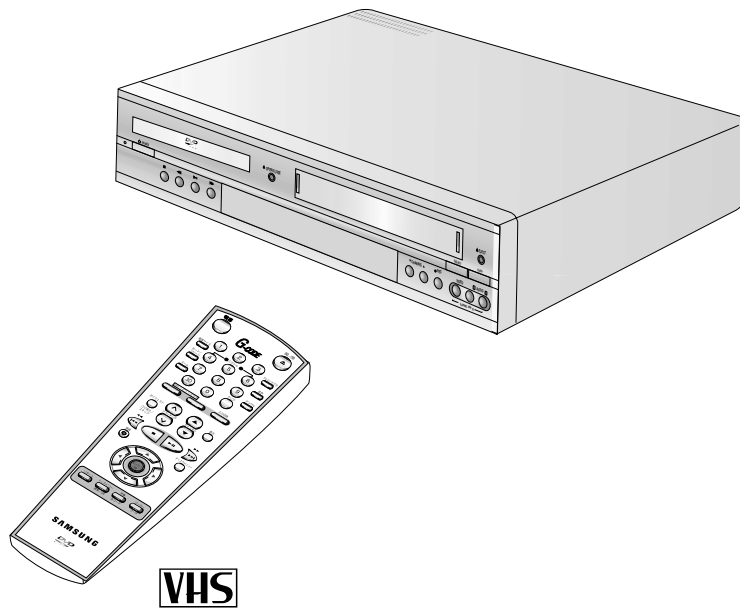
九州 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1
日本生命博多駅前ビル11F
TEL (092) 413-1769 (代)

福岡サービスセンター
〒813-0034 福岡市東区多の津4-16-15
多の津コア6号
TEL (092) 612-3612 (代)



DVD + ビデオ

SV-DVD3JG



SAMSUNGは、世界120カ国以上で愛されている
信頼のブランドです

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

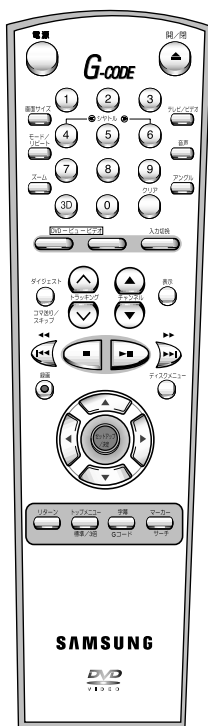
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

VHS マークのついたビデオカセットテープをご使用ください。

© 2002 by Samsung Japan Co., LTD

お使いになるまえに

本機には以下の付属品があります。お確かめください。



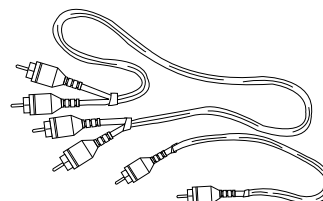
リモコン 1個



単3形 乾電池 2本



75Ω同軸ケーブル 1本



映像 / 音声コード 1本

- ・取扱説明書 (1)
- ・保証書 (1)

ご自分で設置される場合は
次の準備が必要です。それぞれのページをご覧ください。

- 1 アンテナ、テレビと接続する (12)
- 2 ビデオ入力端子付きのテレビと接続する (14)
- 3 ビデオ専用チャンネルを設定する (22)
- 4 時計を合わせる (24)
- 5 受信チャンネルを設定する (25)

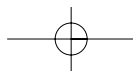


準備が済んだら、33ページからの「再生」や「録画」をお楽しみください。

海外では使用できません。

このビデオを使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源、電圧が異なりますので使用できません。

This video cassette recorder designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.




安全にお使いいただくために

SAMSUNG

はじめに、本機の安全な取り扱いについて次の内容をよくご理解ください。
絵の中の マークは禁止の意味を表わしています。

警告

 警告に示された次の注意事項を必ずお守りください。この注意事項を守らなかった場合、死亡、または重傷を負う可能性があります。

電源、および電源コードについて

取り扱いを誤ると火災や感電の原因となります。

- ・ 本機は日本国内用ですので、交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。
- ・ 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを上に乗せたりしないでください。

分解しない

感電の原因となります。

- ・ キャビネットを開けて分解したり、改造したりしないでください。
(内部には電圧の高い部分があります。)
- ・ お客様ご自身による修理は絶対にしないでください。



分解禁止

水や異物などを入れない

火災や感電の原因となります。

- ・ 風呂場、または水辺や雨天時の屋外など、本機に水がかかるような所では使わないでください。
- ・ 本体の通風孔から、金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- ・ 本機に水や異物などが入るのを防ぐため、本機の上に水の入った容器、植木鉢、化粧品、薬や小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないでください。



雷が鳴りだしたら

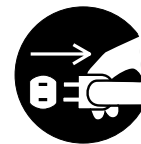
感電の原因となります。

- ・ アンテナ線や電源プラグに触れないでください。

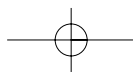
修理のご依頼を...次の場合は、ただちに電源を切ってから電源プラグを抜いてください。その後、お買い上げの販売店またはSAMSUNGのサービス窓口にご依頼ください。

そのまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

- ・ 異常な音をする、変な臭いをする、煙が出ているなどの異常な場合。
- ・ 画像が映らない、音が出ないなどの症状が出た場合。
- ・ 電源コードが痛んだ場合。
- ・ 本機に水をこぼしたり、内部に異物が入った場合。
- ・ 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合。



プラグを抜く



⚠ 注意

⚠ 注意に示された次の注意事項を必ずお守りください。この注意事項を守らなかった場合、けがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性があります。

設置について

設置の不備は、機器の落下によるけがまたは内部温度の上昇による発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・ 次のような場所には置かないでください。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な所
- 調理台のそばなど油煙や湯気が当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 暖房機具のそばなど高温になる所
- 直射日光の当たる所



・ 内部の温度上昇を防ぐため、本機の上面や側面、および背面には通風孔が設けられています。この通風孔をふさがないでください。たとえば、次のような置きかたをしないでください。

- 仰向けや横倒しに置く
- 風通しの悪い狭い場所に押し込む
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置く

- ・ 放熱をよくするため他の機器との間を、少し離してください。また、ラックなどに入れる場合は、本体とラック面との間にすきまをあけてください。
- ・ 可動式のテレビ台などに本機を設置するときは、動かないよう車止めをしてください。

使用するときは

大きなけがや損傷の原因となることがあります。特に小さなお子様には気をつけてあげてください。

- ・ テープの挿入口に手を入れないでください。
- ・ 本機の上に乗ったり、重いものや他の機器などを置かないでください。



電源コードやプラグについて

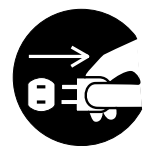
電源コードやプラグの損傷による火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- ・ 電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・ 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電源コードを熱器具に近づけないでください。

電源プラグをコンセントから抜く

火災や感電などの思わぬ事故を防ぎます。

- ・ お手入れをする場合。
- ・ 本機を移動させる場合。
- ・ 旅行などでしばらく使わない場合。



プラグを抜く

⚠ 注意

接続するときは

次の点にご注意ください。けがや感電の原因となることがあります。

- ・ 接続するときは、電源を切り、説明に従って正しく接続してください。外部機器や市販の接続コードを使用する場合は、接続する前にこれらの取扱説明書も十分にお読みください。
- ・ 外部アンテナ工事には技術と経験が必要です。設置の際は販売店にご相談ください。

移動するときは

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

- ・ 電源コードを壁のコンセントから抜き、アンテナ線や接続コードも取り外してください。

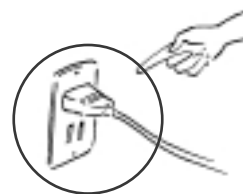


プラグの確認

電源コードのプラグのチェックもお忘れなく！

電源コードのプラグを壁のコンセントに差し込んだままにいませんか。電源プラグにほこりやゴミが付着したまま使い続けると、火災などの事故原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合はとりわけ危険です。

思わぬ事故を防ぐために、定期的に電源プラグに付いたほこりを取り除いてください。また、ときどき電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめましょう。



Gコード

Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

このVTRは、現在掲載されているGコードおよび将来このコードを応用したサービスにも対応していません。新しいサービスが開始される場合は、別途ご案内いたします。

目次

お使いになるまえに.....	2
安全にお使いいただくために	3
本体各部のなまえ.....	8
リモコンについて.....	10
アンテナとテレビの接続.....	12
ビデオ入力端子付きテレビの接続.....	14
基本設定方法.....	16
オプション設定方法.....	17
DVD/ビデオビュー.....	18
DVD再生.....	19
ビデオ再生.....	20
DVDからビデオにコピー	21
ビデオ専用チャンネルの設定	22
時計の合わせかた.....	24
受信チャンネルの設定	25
ステレオ音声/音声多重を楽しむには	28
ビデオの部	
ビデオカセットテープの取扱い.....	29
画面の表示について.....	30
ビデオの映像を見る.....	31
ビデオ初期設定	32
テープの再生.....	33
いろいろな再生	34
いろいろな再生のしかた.....	36
テープカウンターを使って.....	38
テレビ番組の録画.....	40
ワンタッチ録画	42
Gコードを使ったタイマー録画.....	43
タイマー録画.....	45
ビデオカメラやゲーム機との接続.....	49
ガイドチャンネル一覧表.....	50
エリアコード一覧表.....	51

DVDの部

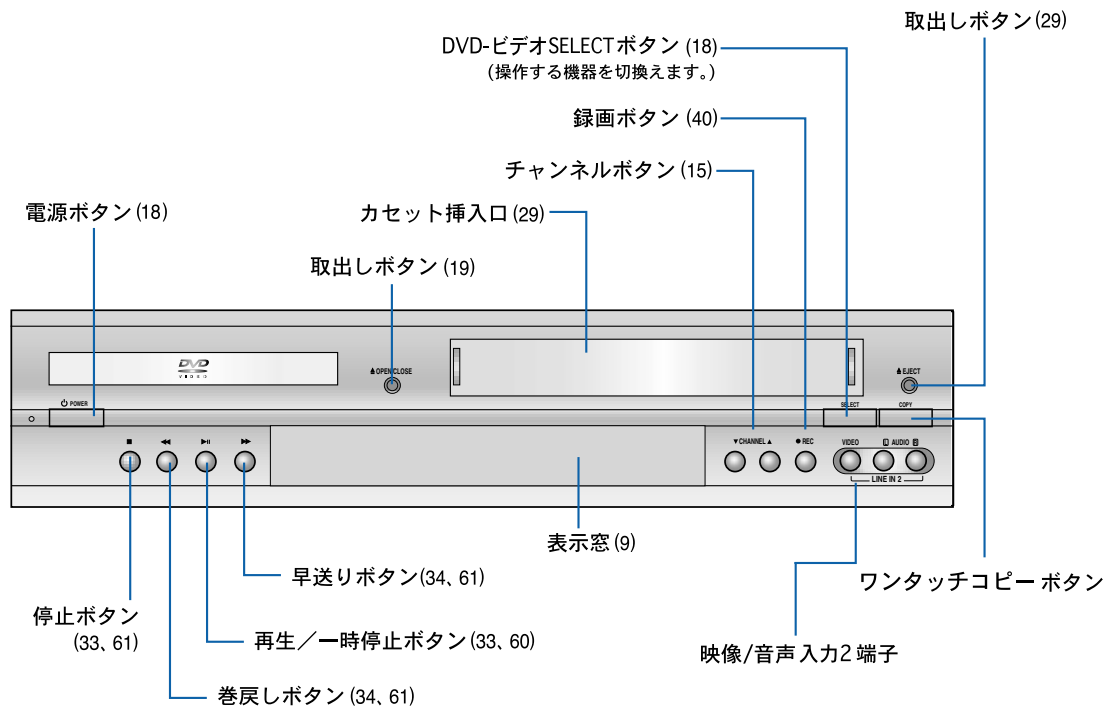
再生できるディスクの種類.....	55
AV機器とつなぐ.....	57
テレビとつなぐ.....	58
準備.....	59
ディスクの再生.....	60
スキップ機能.....	62
表示機能.....	63
リピート再生.....	64
プログラム再生&ランダム再生.....	65
ダイジェスト再生.....	66
画面サイズ.....	67
MP3再生時の注意事項.....	68
ディスク表示画面.....	70
音声言語の選択.....	71
字幕言語の選択.....	72
カメラアングルの変更.....	73
マーカー機能.....	74
ズーム&3Dサウンド機能.....	75
設定メニュー(初期設定).....	76
言語設定.....	77
パレンタルの設定.....	79
音声設定.....	80
画面設定.....	81
主な仕様.....	82
お手入れ.....	83
故障かな?と思ったら(ビデオの部).....	84
故障かな?と思ったら(DVDの部).....	85
サービス代行協力店.....	86
保証書とアフターサービス.....	裏表紙

本体各部のなまえ

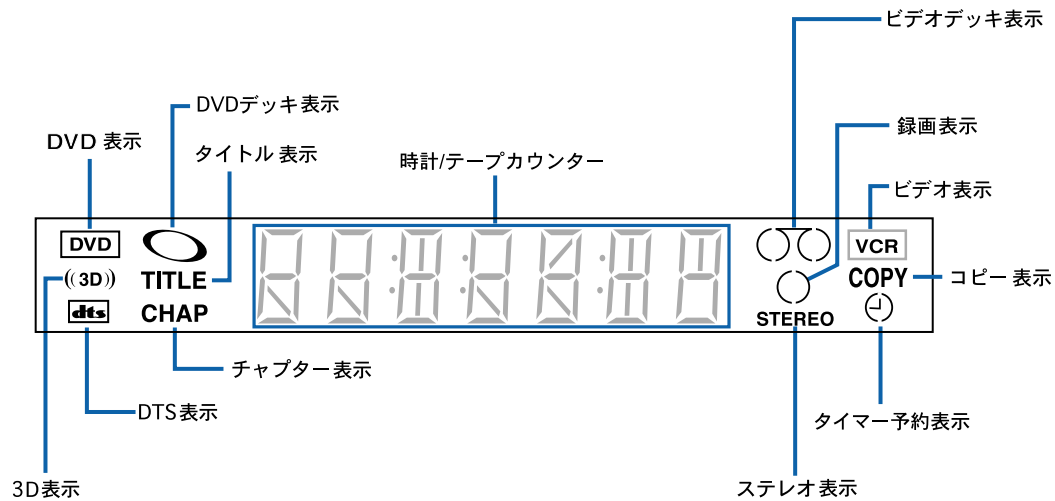
使いかたや詳しい説明については、()のページをご覧ください。

リモコンの使いかたについては、10ページもご覧ください。

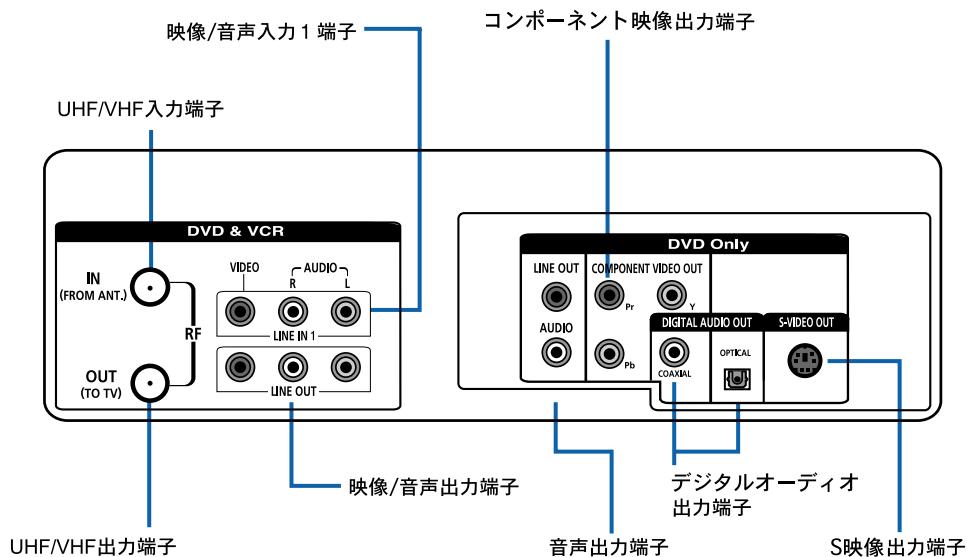
前面



表示窓



背面

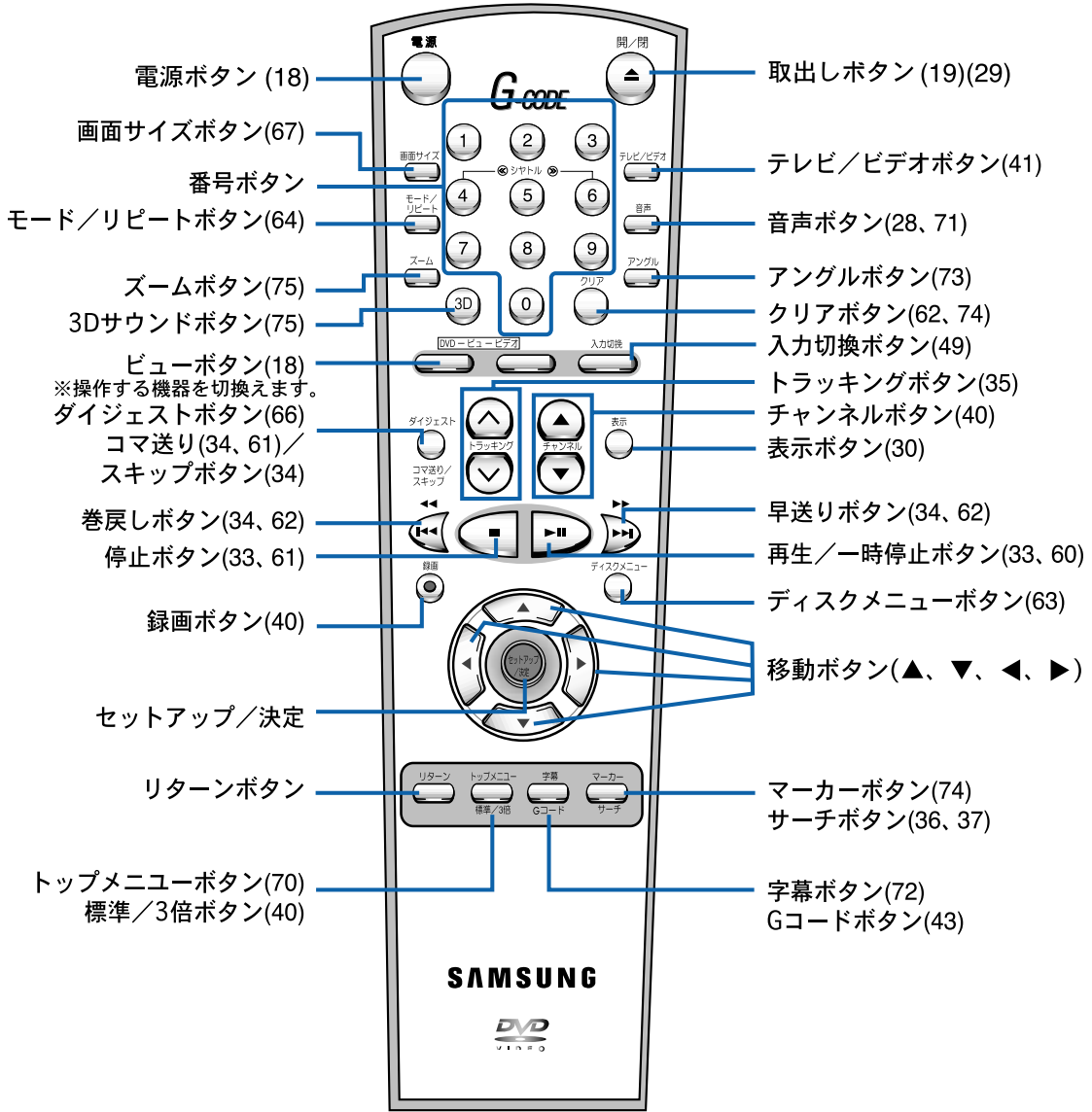


ご注意

DVD & VCRはDVDとビデオの映像が出力されます。切換えは本体のSELECTボタンか、リモコンのビューボタンで操作します。

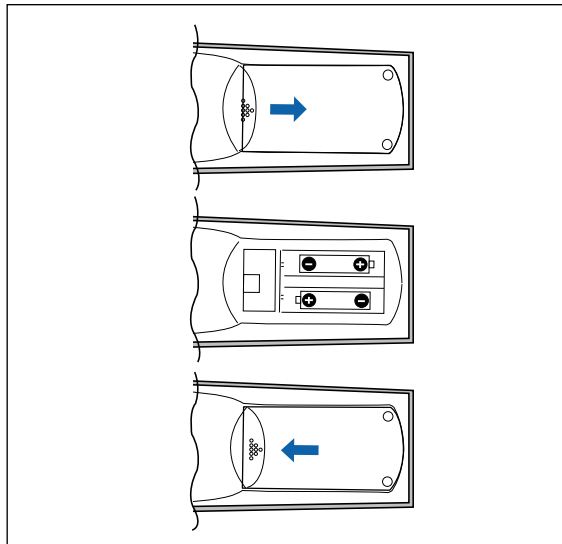
DVD OnlyはDVDの映像と音声のみ出力されます。

リモコンについて



乾電池の入れかた

リモコン裏面の電池ふたを開け、単3形乾電池(R06) 2本を+ をまちがえないように入れます。



乾電池交換のめやす

リモコンは、本機の正面から最長で約7m離して使用できます。操作できる距離が短くなったら、2本とも新しい乾電池と交換してください。

⚠ 注意

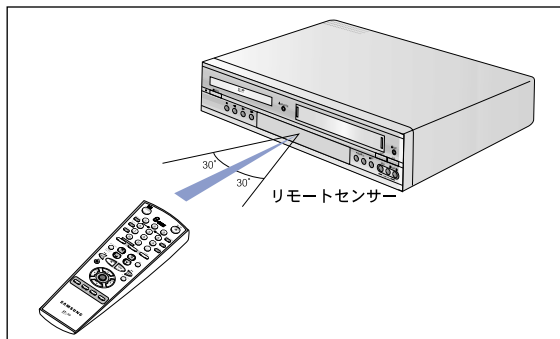
リモコンの乾電池を使うときは、次の点にご注意ください。

乾電池は取り扱いを誤ると、液漏れや破裂による火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

- ・ 乾電池は充電しないでください。
- ・ \oplus \ominus の極性表示に注意し、表示通りに正しく入れてください。
- ・ 種類のちがう乾電池、または新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・ 乾電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてたりしないでください。
- ・ しばらく使わないときは、乾電池を取り出してください。
- ・ 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。早めに新しい乾電池と交換して下さい。

リモコンの使いかた

リモコンはビデオ前面のリモートセンサー(受光部)に向けて使用してください。7m以内でお使いください。



正しく作動させるために

次のような場合に、誤動作することや働かないことがあります。

- ・ 本体とリモコンの間に障害物があるとき。
- ・ リモートセンサーに直射日光などの強い光があたったとき。
- ・ テレビなどのリモコンを本機に向けて操作したとき。

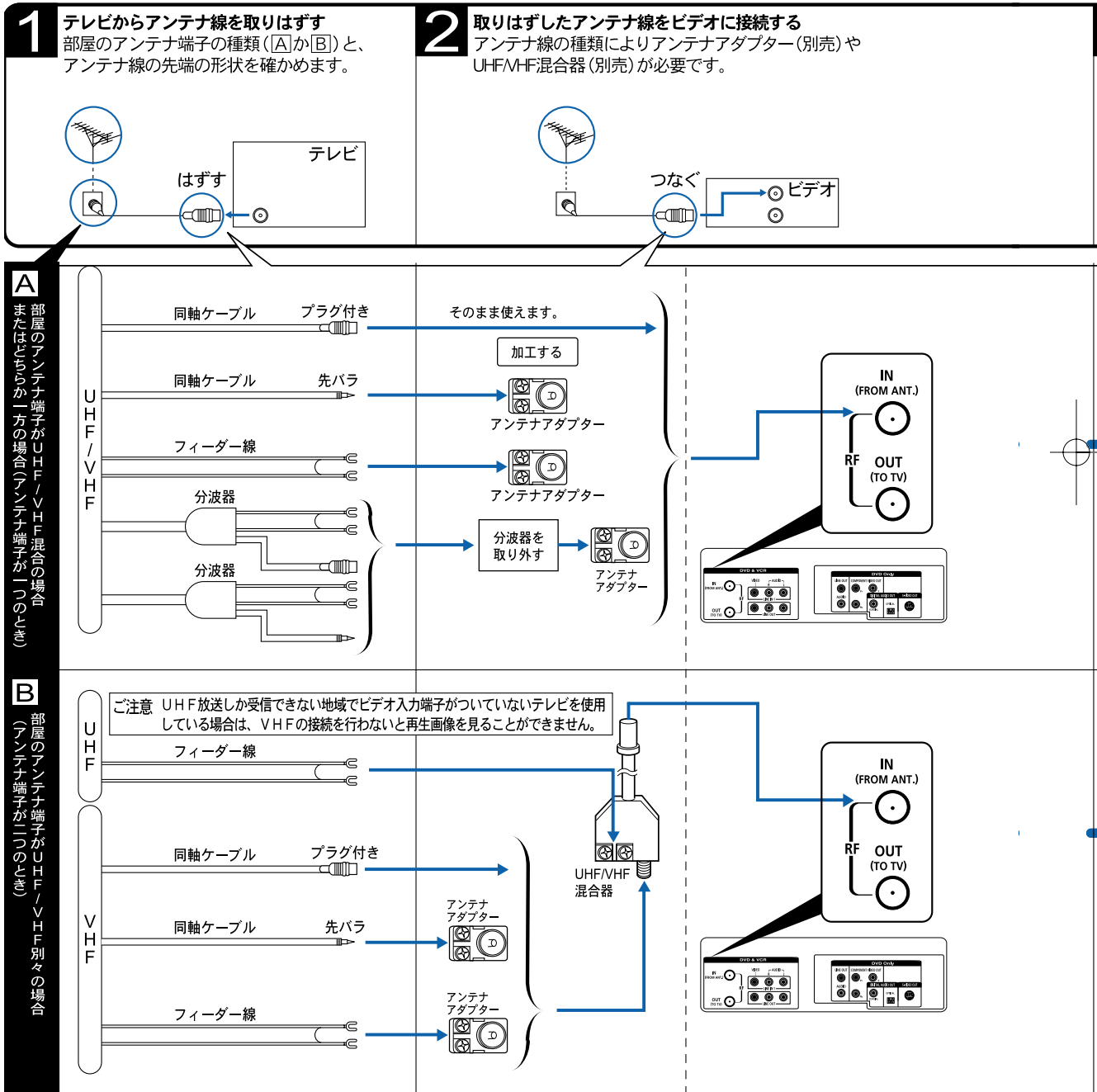
アンテナとテレビの接続

お手持ちのテレビからアンテナ線ははずし、本機につなぎます。次に同軸ケーブル（付属品）などを使って、本機にテレビをつなぎます。アンテナ線の種類によって、つなぎかたが変わります。下図を見て、テレビからはずしたアンテナ線に合うつなぎかたをしましょう。

これらのうち必要な部品を使用してください。



アンテナアダプター（別売）



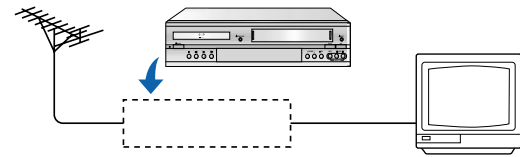


75Ω同軸ケーブル (1)

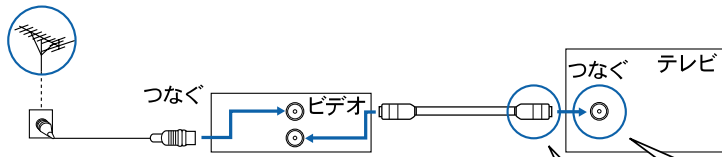


UHF/VHF混合器 (別売)

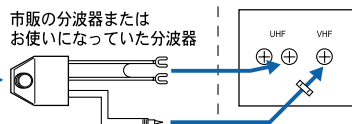
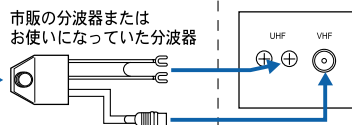
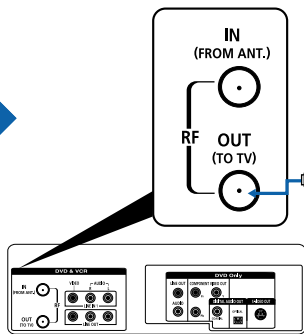
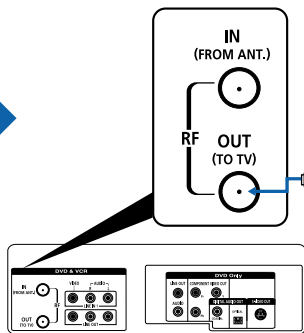
ビデオをアンテナとテレビの間に接続します。



3 付属の同軸ケーブルでビデオとテレビを接続する
テレビのアンテナ端子の種類により、市販の分波器が必要です。



ビデオ入力端子付きテレビを接続する (14 ページ)
電源コードをコンセントへ
テレビにビデオ入力端子がある場合



ご注意 分波器をお使いの場合は、必ずUHF、VHF両方の端子に接続してください。

ビデオ専用チャンネルを設定する (22 ページ)
電源コードをコンセントへ
テレビにビデオ入力端子がない場合

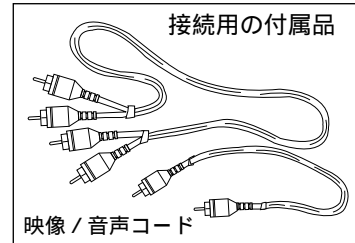
ケーブルテレビ放送をご覧になるときは、ケーブルテレビ各社にお問い合わせください。
テレビのアンテナ端子は、上記以外にもいろいろあります。ご使用になるテレビの取扱説明書もよく読み下さい。

ビデオ入力端子付きテレビの接続

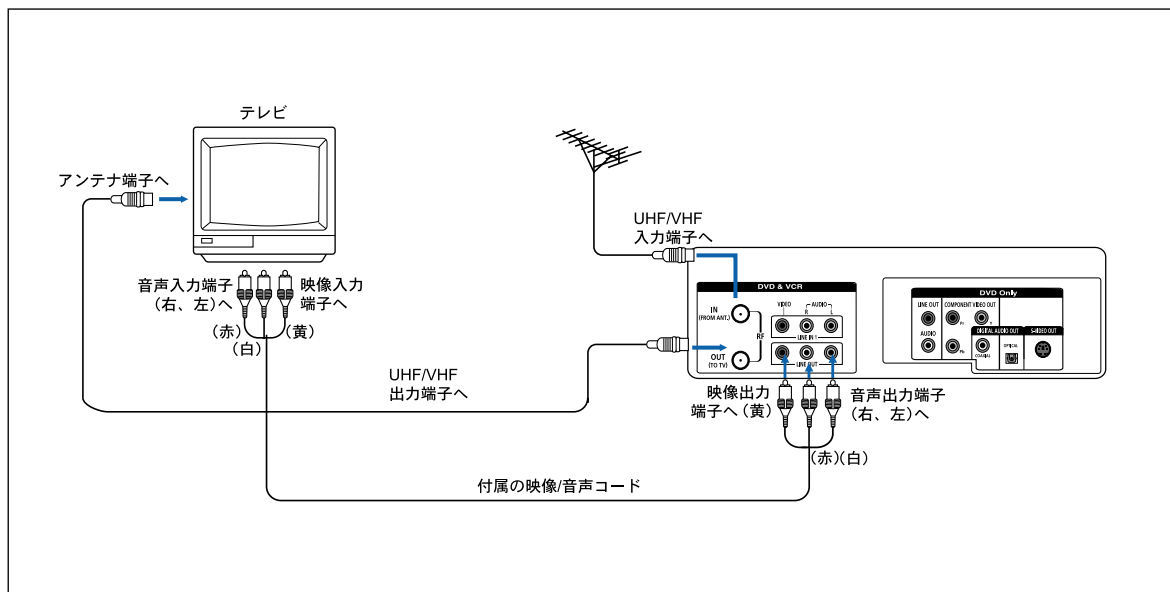
テレビにビデオ（映像・音声）入力端子が付いている場合は、下図のように接続します。ビデオ端子を使って接続すると、よりきれいな画質の映像とステレオ/二重音声を楽しめます。

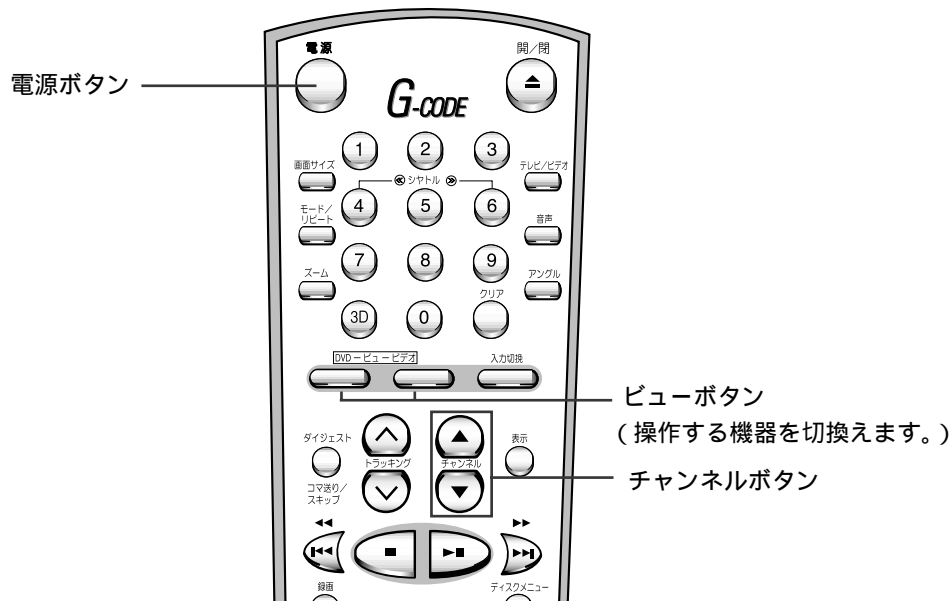
準備

- ・本機や接続する機器の電源は切っておきます。
- ・アンテナの接続も同時にしてください。（12、13ページ）
- ・テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。



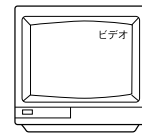
接続のしかた





AVコード接続後の確認

- 1** テレビの電源を入れ、テレビの入力を
"ビデオ"入力にする
テレビ側で入力切替え操作をしてビデオ入力にする

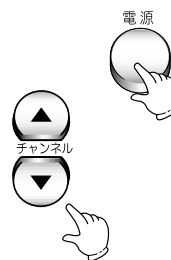


2 リモコンの電源ボタンを押す

正しく接続されたか確認するために、放送のあるチャンネルをチャンネルボタンで選んでみます。又は録画済のビデオテープがある場合は、再生して映ることを確認してください。

テレビ放送を受信出来ない時は

1. 正しく接続されているか見直して下さい。
2. ビデオのチャンネル設定を見直して下さい

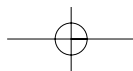


基本設定方法

セットアップボタンで設定する方法です。知っておけばいろいろと応用することができます。

基本機能設定






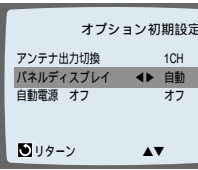
項目	使用用途
DVD初期設定 (76ページ参照)	DVDの初期設定をします。
ビデオ初期設定 (32ページ参照)	ビデオの初期設定をします。
オプション初期設定 (17、22ページ参照)	オプションの初期設定をします。
予約録画設定 (43-48ページ参照)	予約録画のための設定および確認、取り消しを行います。
時刻設定 (24ページ参照)	現在時刻を設定します。
チャンネル設定 (25ページ参照)	チャンネルを設定します。








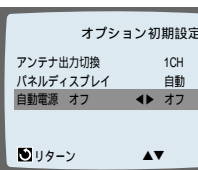
オプション設定方法

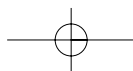
パネルディスプレイ(表示窓)

本体表示窓の文字の明るさを調節します。

<p>1 メインメニューを開いてください。 DVD 停止状態でセットアップボタンを押してください。</p>		
<p>2 オプションを選択してください。 上下左右ボタンを利用して、選択カーソルを"オプション"に移した後、決定を押して選択してください。</p>		
<p>3 パネルディスプレイを設定してください。 選択バーを"パネルディスプレイ"に移した後、右側を押して次の中から選択してください。 * 自動 - 電源がOFFになったら、表示窓の文字が自動的に暗くなります。 * 明 - 表示窓の文字が常に明るくなります。 * 暗 - 表示窓の文字が常に暗くなります。</p>		

自動電源オフ

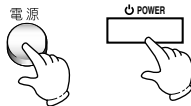


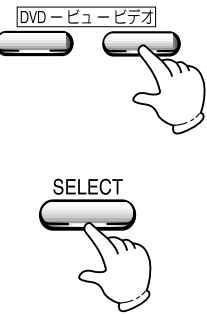
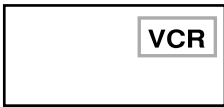
<p>1 メインメニューを開いてください。 DVD 停止状態でセットアップボタンを押してください。</p>		
<p>2 オプションを選択してください。 上下左右ボタンを利用して、選択カーソルを"オプション"に移した後、決定を押して選択してください。</p>		
<p>3 自動電源オフを選択してください。 選択バーを"自動電源オフ"に移した後、◀▶を押して次の中から選択してください。 * オフ - 自動電源オフ機能が解除されます。 * 1時間 - 最後にボタンを押してから1時間後に自動的に電源が切れます。 * 2時間 - 最後にボタンを押してから2時間後に自動的に電源が切れます。</p>		



DVD/ビデオビュー

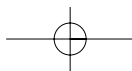
* 自動再生機能のあるDVDディスクが入っている場合、自動でDVD画面に変わります。

「ビューボタン」で操作する機器を切換える

<p>1 電源ボタンを押してください。 リモコンか本体前面のPOWERボタンを押してください。</p>		
<p>2 「ビューボタン」のDVD側を押してください。 DVDが選択された時には、表示窓にDVDと表示されます。</p>		 <p>表示窓</p>
<p>3 「ビューボタン」のビデオ側を押してください。 ビデオが選択された時には、表示窓にVCRと表示されます。 DVDとビデオの切換えは本体前面のSELECTボタンで選択することができます。</p>		 <p>表示窓</p>

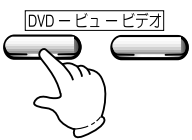

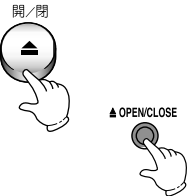


ご注意

「ビューボタン」はDVDとビデオを簡単に切換えることができ、リモコンのボタンなどを共用することができます。



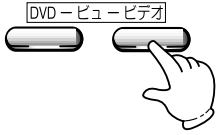

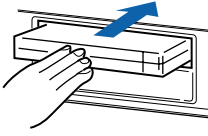




DVD再生

DVDを再生するには

<p>1 リモコンの「ビューボタン」のDVDボタンか、本体のSELECTボタンで本体の表示を「DVD」に切換えてください。</p>		 <p>表示窓</p>
<p>2 リモコンの開/閉ボタンまたは本体のOPEN/CLOSEボタンを押してトレイを開いてください。</p>		
<p>3 DVD ディスクを入れた後 ディスクはラベルが上になるように正しく入れてください。</p>		
<p>4 開/閉ボタンを押してください。 トレイが閉じたら、再生が始まります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ボタンでも再生が始まります。 ボタンは停止ボタンです。 ボタンを再生中に押すと再生が一時停止します。 ボタンで一時停止状態が解除されます。 		

ビデオ再生

ビデオを再生するには

<p>1 リモコンの「ビューボタン」のビデオボタンか、本体のSELECTボタンで本体の表示を「VCR」に切換えてください。</p>		 <p>表示窓</p>
<p>2 ビデオテープを入れてください。 ビデオテープを入れたら、電源は自動で入ります。</p>		
<p>3 再生ボタンを押してください。 テープの録画禁止用のツメが折られている場合は自動で再生されます。  ボタンで再生を停止します。  ボタンを再生中に押すと再生が一時停止します。  ボタンで一時停止状態が解除されます。</p>	<p>再生</p> 	
<p>4 テープを取り出すには開/閉ボタンを押してください。</p>	<p>開/閉</p> 